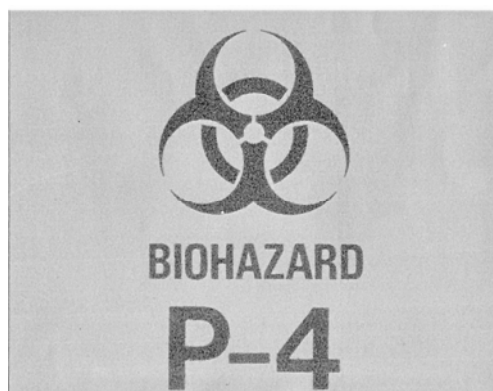


第9回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会プログラム

日時：平成21年12月10日（木）・11日（金）

会場：仙台国際センター

会長：賀来 満夫 東北大学大学院



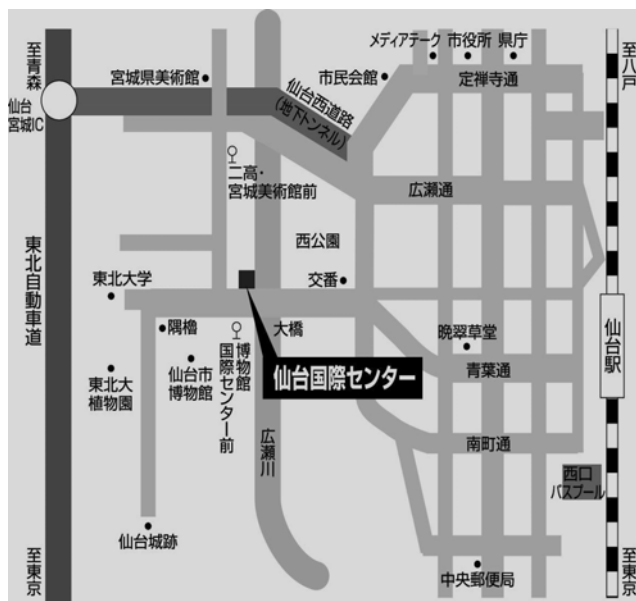
JBSA

日本バイオセーフティ学会

The Japanese Biological Safety Association

会場案内

アクセスマップ



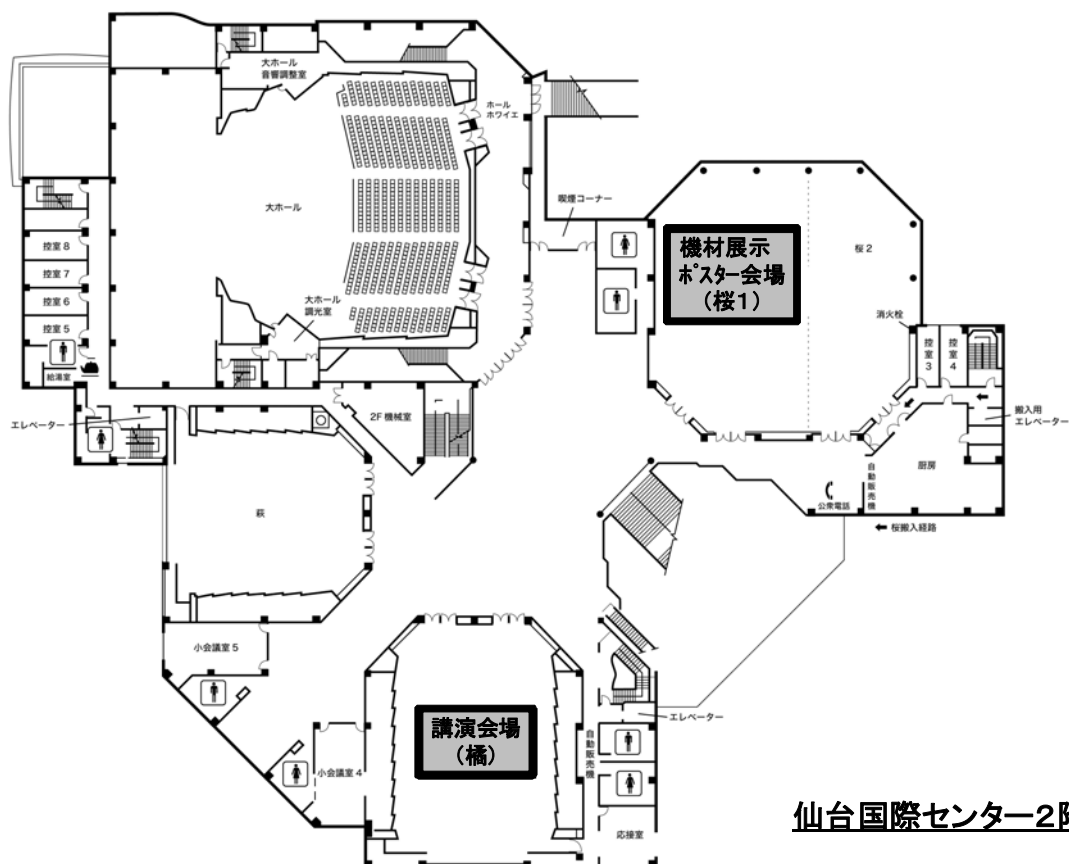
仙台国際センター

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

TEL : 022-265-2211 FAX : 022-265-2485

- バス：仙台駅から約10分
乗車／仙台駅前（西口バスプール⑨番乗場）
路線名／「宮教大・青葉台」、「宮教大」、
「宮教大・成田山」、
「動物公園循環 青葉通・工学部経由」
降車／博物館・国際センター前（徒歩1分）
- タクシー：仙台駅から約7分
仙台空港から約35分
- 徒歩：仙台駅から約30分（約2km）

フロア案内図



仙台国際センター2階

第9回バイオセーフティ学会総会・学術集会 プログラム時程

会期：2009年12月10日（木）、11日（金）

12月10日(木)	会場				
	橋	桜1		小会議室	
12:00～	受付			理事会	
12:55～13:00	開会の挨拶	ポスター・ 機材展示			
13:00～14:00	セッション I (60分) <施設・動物関連>				
14:00～14:30	休憩				ベーシックレクチャー① (14:10～14:25)
14:30～15:30	特別講演(60分)				
15:30～16:00	総会(30分)				
16:00～18:00	新型インフルエンザ シンポジウム (120分)				
18:10～19:30	懇親会(会場1階)				
12月11日(金)	会場				
	橋	桜1		小会議室	
8:45～	受付				
9:15～10:30	一般演題 (75分)		Postor Discussion (9:00～10:00)		
10:30～11:00	休憩		ベーシックレクチャー② (10:10～10:25)		
11:00～12:00	セッション II (60分) <アジア各国の バイオセーフティ>	ポスター・ 機材展示			
12:00～13:00	ランチョンセミナー				
13:00～13:30	招請講演(30分)				
13:30～14:10	セッション III (40分) <消毒と滅菌関連>				
14:10～14:40	休憩			ベーシックレクチャー③ (14:10～14:25)	各国代表の 意見交換会 (13:40～15:40)
14:40～15:40	セッション IV (60分) <医療機関関連>				

※ベーシックレクチャーでは、「感染症クリニカルマネジメントの実際」をテーマに、臨床感染症の症例を幾つかご紹介致します。

第9回日本バイオセーフティ学会総会・学術集会プログラム

第1日目：12月10日（木） 会場：仙台国際センター

受付：12時より 場所：仙台国際センター2階

開会挨拶 [12:55~13:00] 学会長：東北大学大学院 感染制御・検査診断学分野 賀来 満夫

セッションⅠ 〈施設・動物関連〉 [13:00~14:00]

座長：北林 厚生（株式会社ヤシマ・エコ・システム）

- | | | |
|------------------------------------|---------------------|-------|
| 1) バイオセーフティ施設におけるセキュリティ及び入退室管理システム | 日立製作所トータルソリューション事業部 | 本田 俊哉 |
| 2) 実験動物飼育室空調設備の消費エネルギー低減に関する検討 | 日立プラントテクノロジー | 木下 雅史 |
| 3) 安全キャビネットは安全か？—新 JIS 規格と認証制度 | 日本空気清浄協会 | 三谷 晃 |

特別講演 [14:30~15:30]

座長：賀来満夫（東北大学大学院 感染制御・検査診断学分野）

感染症の過去・現在・未来 長崎大学名誉教授 松本 慶蔵

総会 [15:30~16:00]

シンポジウム 〈新型インフルエンザ〉 [16:00~18:00]

座長：倉田 毅（富山県衛生研究所）、相楽裕子（横浜市立市民病院感染症内科）

- | | | |
|------------------------------|-------------|-------|
| 基調講演：新型インフルエンザウイルスの特徴 | 国立感染症研究所 | 岡部 信彦 |
| 1) 地方衛生研究所における取組み | 仙台市衛生研究所 | 吉田 菊喜 |
| 2) 国立国際医療センター戸山病院における取り組みと現状 | 国立国際医療センター | 加藤 康幸 |
| 3) 地域における取組み | 東北大学大学院 | 國島 広之 |
| 追加発言：
パネルディスカッション | 山形大学医学部附属病院 | 森兼 啓太 |

<ポスター発表展示> [9:00~15:40] 会場：桜1

<ベーシックレクチャー①> [14:10~14:25] 会場：桜1

懇親会 [18:10~19:30]

機材展示 [13:00~18:00] 会場：桜1

第2日目：12月11日（金） 会場：仙台国際センター

受付：12時より 場所：仙台国際センター2階

<一般演題> [9:00~10:30]

座長：安藤 秀二（国立感染症研究所）

- | | | |
|---------------------------------------|------------|-------|
| 1) 低濃度二酸化塩素ガスのインフルエンザウイルス感染に対する予防効果 | 大幸薬品株式会社 | 緒方 規男 |
| 2) 野生株ポリオウイルス実験室封じ込め現状と今後の課題 | 国立感染症研究所 | 清水 博之 |
| 3) 特定病原体等の運搬における吸収材の有用性と国連規格容器による事故対応 | 結核予防会結核研究所 | 鹿住 祐子 |
| 4) 病原体輸送容器の消毒・滅菌処理後の強度に関する検討 | 国立感染症研究所 | 伊木 繁雄 |
| 5) 病原体輸送に関するイメージ調査 | 国立感染症研究所 | 伊木 繁雄 |

セッションII <アジア各国のバイオセーフティ> [11:00~12:00]

座長：倉根 一郎（国立感染症研究所） 篠原 克明（国立感染症研究所）

- | | | |
|---|-----------|------------|
| 1) Introduction on China CDC Laboratory Biosafety Management Work | China CDC | Wang Lei |
| 2) The National Certification of Biosafety Level 3(BL3) Facilities in Korea | KCDC | JW Choi |
| 3) The status of BSL-3 Laboratory management policies in Taiwan | TBSA | Eric Cheng |

ランチョンセミナー [12:00~13:00] 協賛：株式会社ノルメカエイシア

座長：小松 俊彦（NPO法人バイオメディカルサイエンス研究会）

バイオテロリズムとバイオセーフティ 防衛医科大学校 加來 浩器

招聘講演 <ベトナムにおけるバイオセーフティ> [13:00~13:30]

座長：山西 弘一（独立行政法人医薬基盤研究所）

Biosafety management in the National Institute of Hygiene and Epidemiology National Institute of Hygiene and Epidemiology, Vietnam Thuy Nguyen Thanh

セッションIII <消毒と滅菌関連> [13:30~14:10]

座長：國島 広之（東北大学大学院 感染制御・検査診断学分野）

- | | | |
|-----------------|-------------|-------|
| 1) 消毒薬の有効性と有害作用 | 山形大学医学部附属病院 | 白石 正 |
| 2) 新規滅菌技法 | 福島県立医科大学 | 金光 敬二 |

セッションIV <医療機関関連> [14:40~15:40]

座長：長沢光章（東北大学病院 検査部）

- | | | |
|---------------------------|--------------|-------|
| 1) 一般呼吸器内科としてのバイオセーフティ | 坂総合病院 | 高橋 洋 |
| 2) 特殊検査（野兎病菌）におけるバイオセーフティ | 福島県立医科大学付属病院 | 大花 昇 |
| 3) 抗酸菌におけるバイオセーフティ | 東北大学病院 | 菊地 利明 |

<ポスター発表展示> [9:00~15:40]

会場：桜1

Poster discussion 9:00~10:00

<ベーシックレクチャー②、③> [10:10~10:25、14:10~14:25]

会場：桜1

機材展示 [9:00~15:40]

会場：桜1